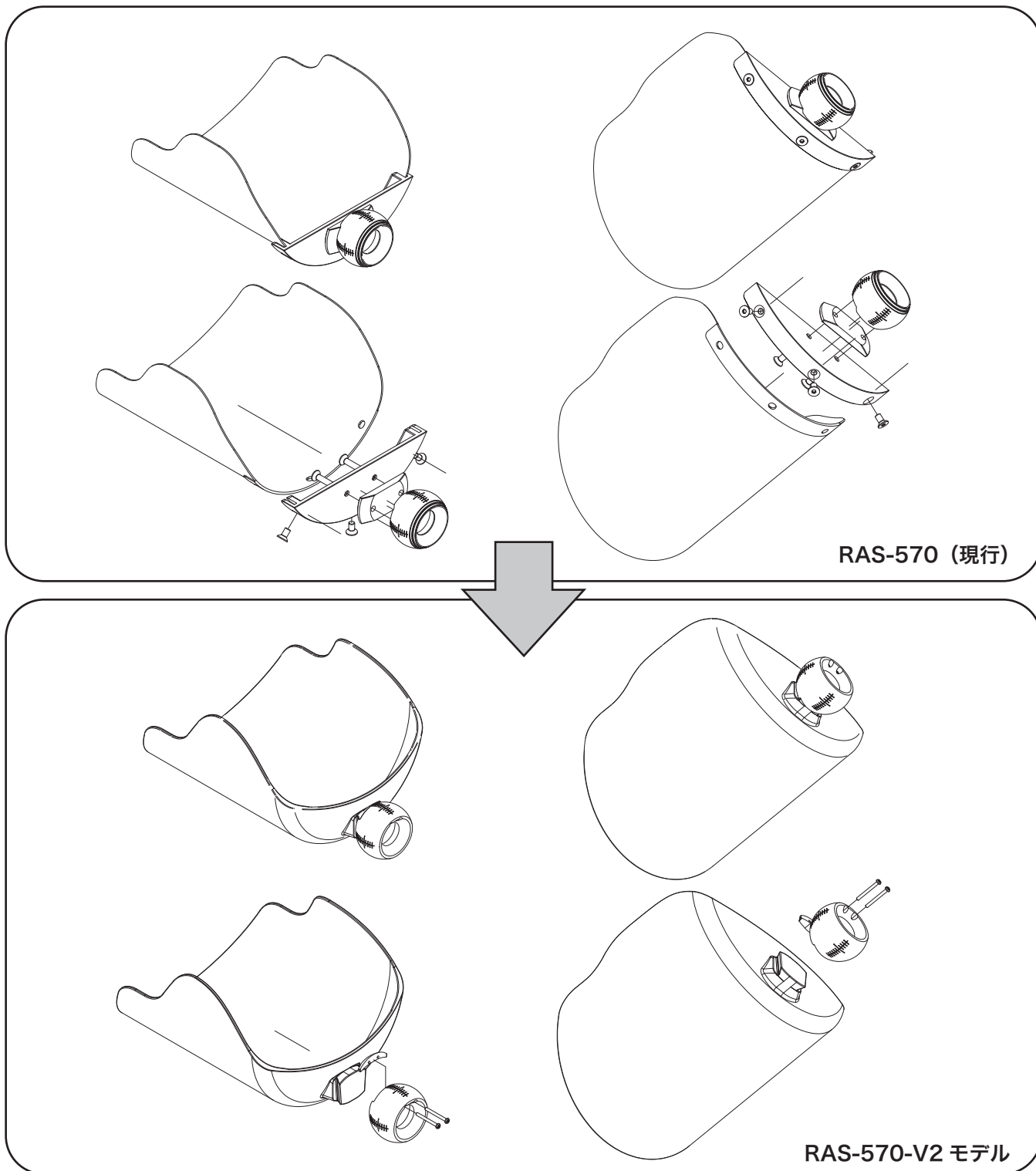


Collateral RAS-570-V2 モデルへの変更箇所説明

Collateral RAS-570 において、これまで販売した製品のフィードバック内容を精査し、以下の通り設計変更を伴う改良化を実施致します。

①ヘッドホルダーモノコック化



カーボン製モノコックホルダーへ換装する事で、部品点数を減らし嵌合部分のネジを減らします。また、モノコック化により異材質間のエックス線透過率の増減を減らし、結果として不良陰影を低減する事を目的としています。

①アンダーアームの材質変更及び形状変更

これまでアンダーアームの嵌合部分のネジ及びシャフト等にはステンレス素材を使用しておりました。臨床においてX線透視用Cアームをクラニアル方向へ回転させて際に、このステンレス素材が臨床画像に入り込み、不良陰影を発生させる場合があります。（臨床患部には掛からない）

材質を変更しX線透過率を高める事で、これらの不良陰影の低減を図ります。また先端部の巻きバネを排除し、バネ機構を用いない形状にアーム形状の変更を行っております。

